

# かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成23年7月1日号 (No.72)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

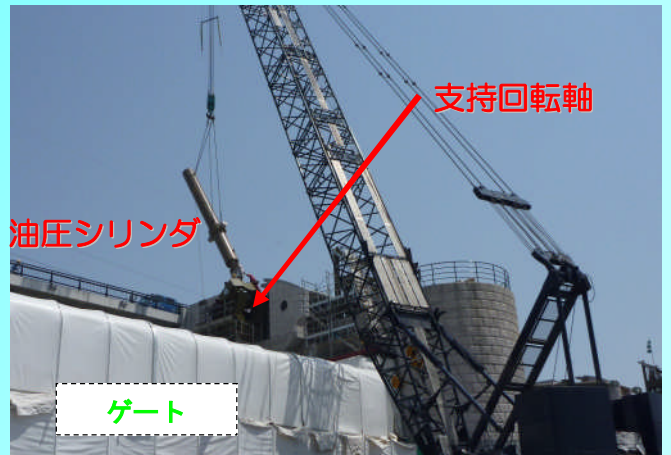
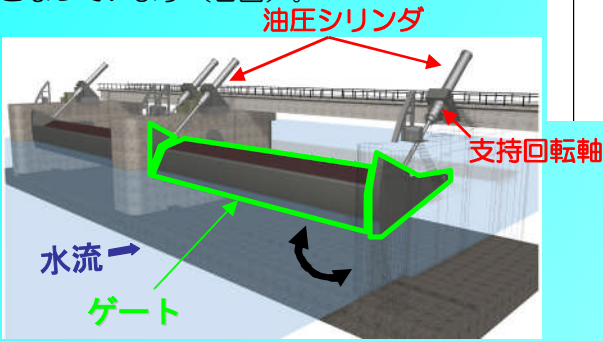
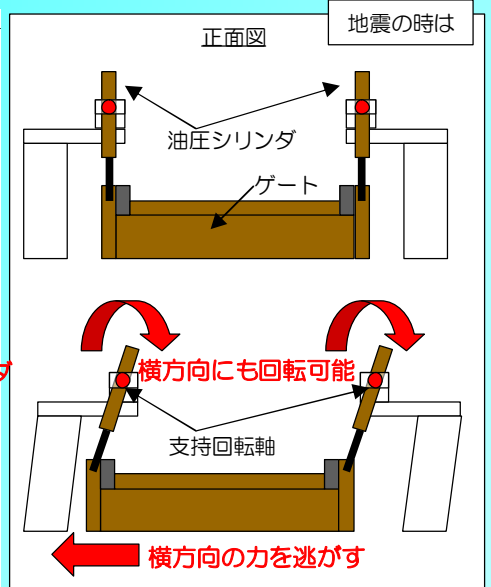
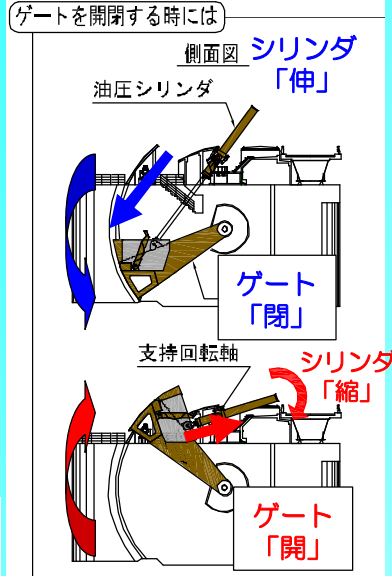
回覧

今回は、油圧シリンダの吊り込み状況、大河津可動堰改築工事現場の一般開放等についてお知らせします。

## 油圧シリンダの吊り込みが完了しました

新可動堰のゲートは油圧シリンダによって開閉を行います。シリンダを伸び縮みさせると、先端に接続されたゲートを開閉し、大河津分水に流れる水の量を調節することができます（左図）。この時、シリンダも堰柱と接続する部分の支持回転軸を中心に回転します。

また、シリンダは横方向（水の流れに垂直な向き）にも回転できる造りになっています。このため地震により堰上部と下部とが異なった動きとなった場合でも、シリンダが回転して余分な力を逃がし、ゲートや可動堰本体へかかる負担を減らせる仕組みとなっています（右図）。



クレーンでシリンダを吊り上げ、堰柱上の支持回転軸と接続。

シリンダは国内最大級の大きさ（太さ900mm、長さ約19m）であり、製作はオランダで行いました。製作後はオランダから新潟西港まで船で運び、そこから現地までトレーラで運搬しました。

現在シリンダは全て堰柱上に吊り込まれ、シリンダ単体で試運転を行っています。今後、ゲートと接続し、いよいよ国内最大級のゲートの運転が始まります。



支持回転軸との接続後、シリンダ単体での試運転の様子です（左図）。

試験完了後、右下に見えるゲートとシリンダとが接続され、ゲートを開閉できるようになります。

## 洗堰周辺で映画撮影が行われました

燕市を舞台とした来春公開予定の映画「アノソラノアオ」の撮影が、5月下旬から6月上旬にわたり大河津分水の洗堰（あらいぜき）周辺で行われました。

撮影は、燕市が舞台で、キャストもスタッフも新潟県ゆかりの人たちというご当地映画です。幼少期に7・13水害で母親を亡くした主人公が、地元の映画学校に通い、映画を撮るといところから物語は始まります。クラクインの5月24日は、主演の中山麻聖さん（三田村邦彦さんの三男）や永井大さん、ヒロイン役の納屋美咲さんらが、現場の緊張した空気のなか、オープニングシーンを演じていました。映画の公開をきっかけに、更に多くの方が燕市や大河津分水を訪れることに期待したいと思います。



洗堰下流側の本川橋を背景とした撮影の様子。洗堰は右手前にあります。

# 大河津可動堰改築工事現場を一般開放しました

平成23年5月29日（日）に大河津可動堰改築現場を一般開放しました。当日はあいにくの雨模様の天候にもかかわらず、家族連れら約3,000名を超える見学者が訪れました。訪れた見学者は、11月通水後には川底となる場所からラジアルゲートや堰柱などを間近で見学し、工事スケールの大きさに驚きの声を上げていました。



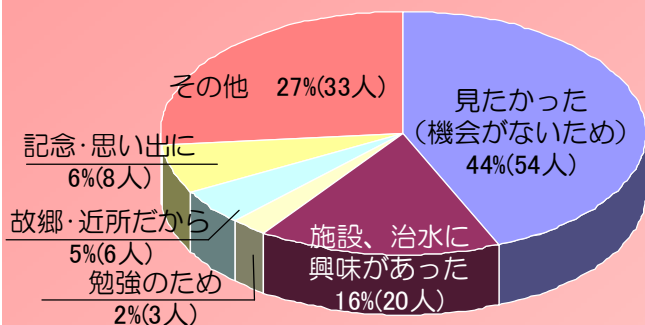
通水後は川底となる現場を歩く見学者



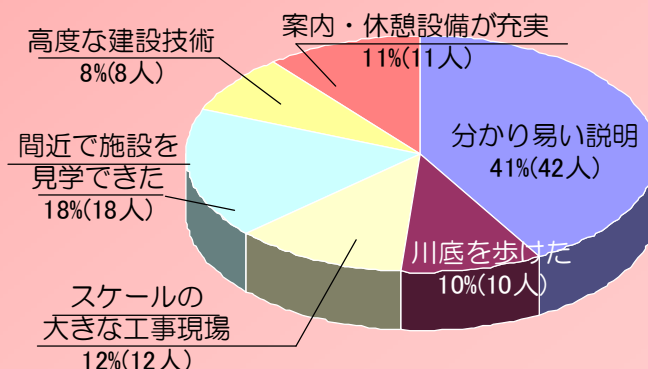
可動堰事業の概要説明を聞く見学者

また、当日は見学者からアンケートを集計しましたので一部、ご紹介します。

Q：今回の見学会に参加してみようと思われた理由は何ですか？



Q：今回の見学会でよかった点を教えてください。



## その他ご意見・ご指摘

『事業規模の大きさに感動した』『ゲートの大きさに驚いた』『大河津分水の役割がよく理解できた』等のご意見に加え、『ゲートが動く様子を見たい』『案内看板が足りていない』『説明が分かりにくい』等のご指摘を頂きました。

梅雨明けを目前に可動堰の見学会を再び開催する予定です。今回頂いたご指摘を参考に、より良い見学会にしたいと思っております。詳細は決定次第、広報誌等でお伝えします。

## 台風2号の影響について

5月下旬に発生した台風2号は、29日に温帯低気圧に変化した後も梅雨前線の影響を受け、日本各地に多量の雨を降らせました。30日午後には大河津地点の水位も上昇して工事の仮締切を超え、新可動堰の工事現場内も浸水しました。仮締切は過去5年間で最も大きな洪水に対応できる高さに設定しており、今回はこの設定を超える洪水となりました。堰柱やゲート、機材に大きな被害は生じず、秋に予定している通水への影響はありませんでした。

浸水後はポンプ車等で現場内の排水作業を迅速に行い、数日後には工事を再開しております。



工事現場内の浸水状況

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134（平日 AM9:00～PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)  
 大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等  
 建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>